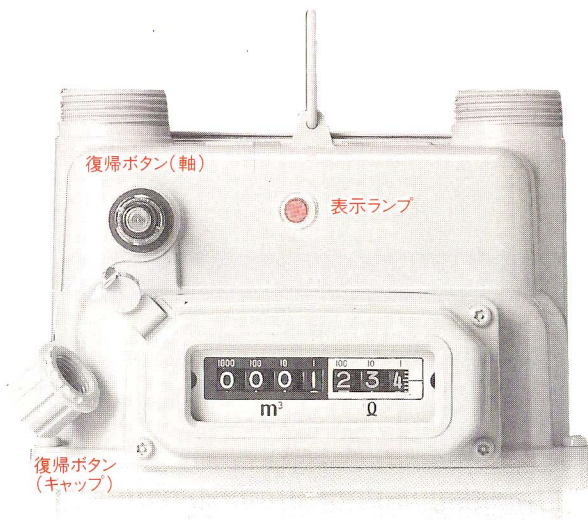




復帰の方法

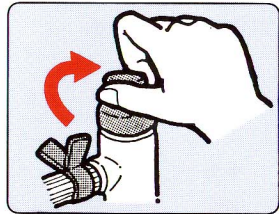
ガスの使用法は

ガスの使用法は、今までと変わりませんが、ガスを長時間同じ状態で使用するとしや断することがあります。

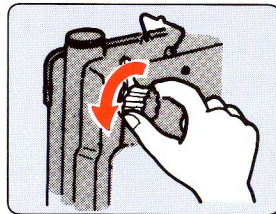
赤いランプが点滅してガスが止まったときは

機器の消し忘れやガス栓の開放、ゴム管のはずれなどがないか確認してください。

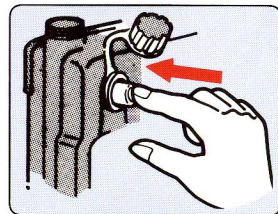
器具の消し忘れやガス栓の誤開放、ゴム管のはずれなどがないかを確認してください。



1 お部屋のガス栓を全て閉めてください。



2 復帰装置のキャップを、手ではずします。



3 復帰軸(ボタン)を止まるまで押してください。

(復帰するときランプが点灯しますので、ご確認ください。)
復帰ボタンを押しこんだまま固定する等の自損行為対策として、故意に遮断弁を開状態に保つような操作がなされても大量のガスが流れない安全確認機構が組込まれています。



4 操作はこれで終了。
手をはなして約2分間お待ちください。
(マイコンがガス漏れの有・無を検査中です。)
ランプの点滅が消えたら元どおりガスが使えます。
※キャップはもとにもどしてください。

復帰操作がおわかりにならない時は、ガス会社へご連絡下さい。



保 存 版

お客様のガスメーターをお確かめください。
写真のようなメーターがついていたら、それがマイコンメータです。
このパンフレットを参考に、正しくご使用ください。

都市ガスを安全にご使用いただくために

マイコンメータ

ご使用の手引き

(取扱説明書)

大きな安心と豊かな暮らしを……

マイコンメータの 事故防止機能

万一のガス漏れや、長時間のガスの流出などの異常をマイコンが感知すると、ガスを自動的にしや断します。

1. ガスが異常に流出すると自動的にしや断

ゴム管のはずれなどでガスが異常に流出すると、マイコンがこれを感知してガスをしや断します。

2. ガスを異常に長時間使用した場合には自動的にしや断

消し忘れなどでガスを異常に長時間使用しつづけると、マイコンがこれを感知してガスをしや断します。

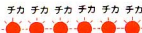
3. 大きな地震のときは、自動的にしや断

マイコンメータは、感震器が大きな地震(震度5以上)を感知すると、ガスをしや断します。使用中のガス機器を、一度にすべて消します。

■ガス漏れを検査する機能

1. マイコンメータは、ガスの流れを24時間見守っています。メーターが1回転もしない時間が60分以上続いた場合は、ガス漏れがないと判断します。

2. ガス漏れなしの判定が、30日以上連続して検知できなかったときは、ガス漏れの疑いありと判断して警報表示を出します。

この場合は、と連続して表示ランプが点滅します。

■オプション機能

マイコンメータは、都市ガス警報器、不完全燃焼警報器などのオプション設備とも連動できます。異常を感知すると、ガスを自動的にしや断します。

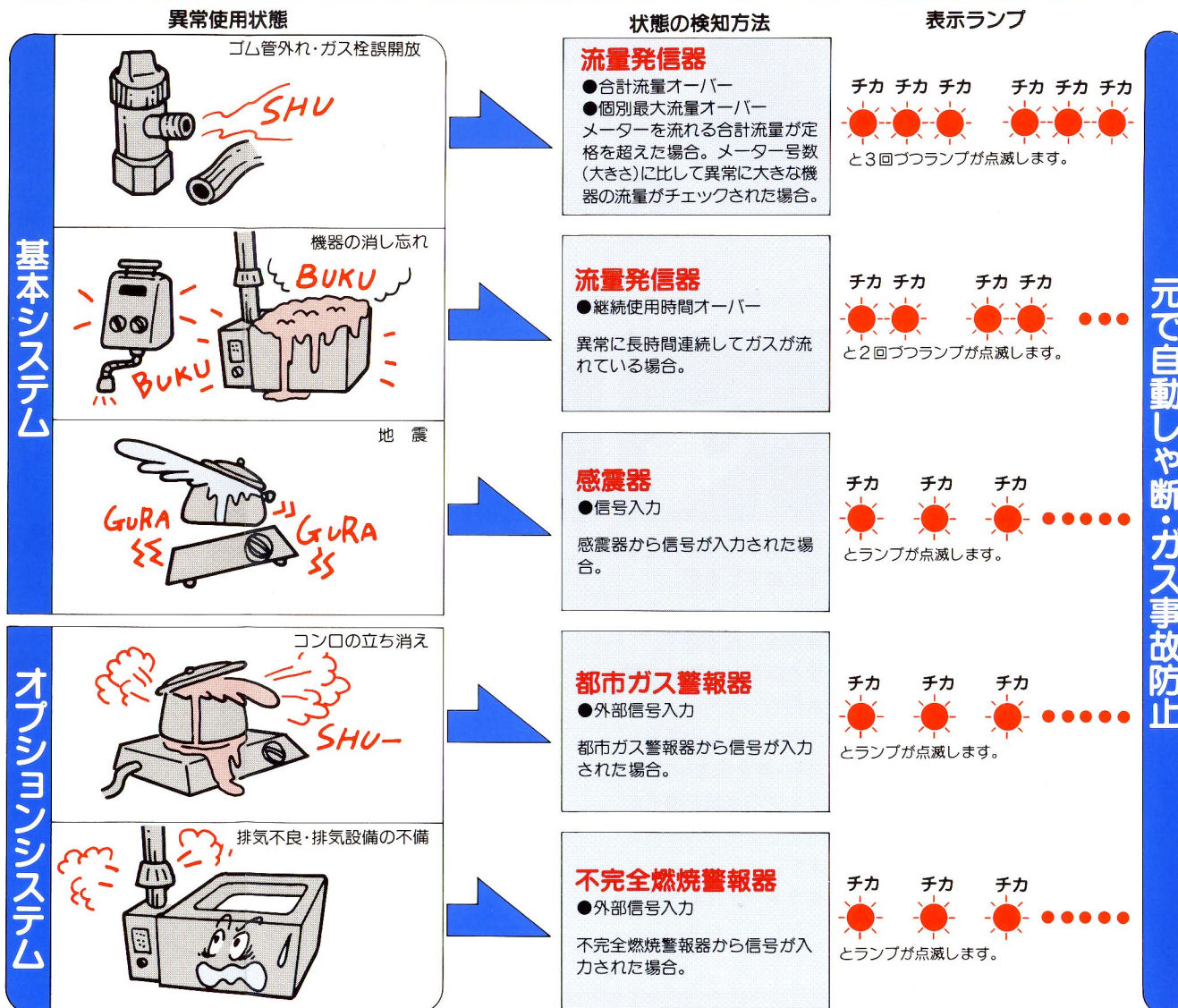
1. 都市ガス警報器

ガスコンロの立ち消え、ゴム管の接続不良などによるガス漏れを感知。音と光で警報を発するとともに、マイコンメータにしや断信号を送ります。

2. 不完全燃焼警報器

不完全燃焼によるCoの発生を感知すると、警報を発するとともに、マイコンメータにしや断信号を送ります。

マイコンメータの事故防止機能



元で自動しや断・ガス事故防止